

企画展「紙のふしぎワンダーランド」

紙の歴史や製造法から、さまざまな機能をもった紙まで紹介します。

基本情報

- 会期:1999年7月31日～8月31日
- 会場:1階特別展示室
- 観覧料:無料

展示概要

日本人は、赤ちゃんからお年寄りまで、平均すると、1年間に250キログラムもの紙を消費しているそうです。それほど、私たちの生活の中には、紙があふれています。

今回の企画展では、紙の歴史や製造法から、さまざまな機能をもった紙まで紹介します。

また、ペーパークラフト作家のすてきな造形作品も展示し、さらに小さなお子様には、段ボール製の遊具で遊べる「段ボールプレイランド」も用意しました。夏休みの1日、家族そろって紙のふしぎを感じてください。

なお、企画展開催にあわせて、実験ショー「紙で遊びまショー」や「工作教室」も常設展示室で開催しています。是非、ご観覧・ご参加ください。

展示の紹介



エントランスホールの恐竜

高さ3.5mの段ボール製の恐竜が、お出迎え。写真のバロサウルスのほかに、天井からはプテラノドン、床には、ティラノサウルス、ステゴサウルス、ディメトロドンがいます。



段ボールプレイランド

高さ3.5mの段ボール製の恐竜が、お出迎え。全長6mの段ボール製恐竜滑り台や、段ボールの木馬(?)、紙の家で遊ぶことができます。



紙の造形作品

高さ3.5mの段ボール製の恐竜が、お出迎え。テレビチャンピオンの大熊光男氏、和田洋一氏、広井敏道氏の造形作品を展示。夏休みの工作の参考になるかな？



ワンシートクラフト工作

特殊な紙（ファイバークラフト紙）を使って、動物を作ります。



段ボール工作

段ボールを切りぬいて、象を作ります。

データベース

姫路科学館

特別展・企画展

『姫路科学館』へのお問い合わせ(9時30分～17時・火曜休館)

■電話:[079-267-3001](tel:079-267-3001) ■住所:兵庫県姫路市青山1470-15